季　刊

個人金融は、

「2026年 夏号」で“創刊20周年”を迎えます!

一般財団法人 ゆうちょ財団は、個人貯蓄等研究事業として、郵便局等を通じて行われる個人の貯蓄活動並びに郵便局等の提供する金融商品・サービスの向上及び利用増進に関する基礎的、専門的な研究及び調査を行っています。

「季刊 個人金融」は、個人・家計を取り巻く個人貯蓄を中心とした金融問題に焦点を当て、研究者等による論文、調査レポート等を掲載した機関誌として 2006（平成 8）年に発刊し、来年の夏号で創刊 20 周年を迎えます。

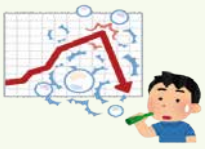
発刊当初の編集委員で、現在も同委員である村本 孜 成城大学名誉教授は、創刊号の中で、次のとおり、その趣旨を述べています。

「新しい季刊誌が発刊されることになった。個人・家計を取り巻く金融問題に焦点を当て、情報劣位にある個人・家計が金融システムの規制緩和と競争メカニズム重視の進む中で抱える諸問題を解明することを識者の所論を中心に考察するものである。」

本誌は創刊の趣旨に添い、時々の金融経済情勢を踏まえながら、論文等を掲載しております。

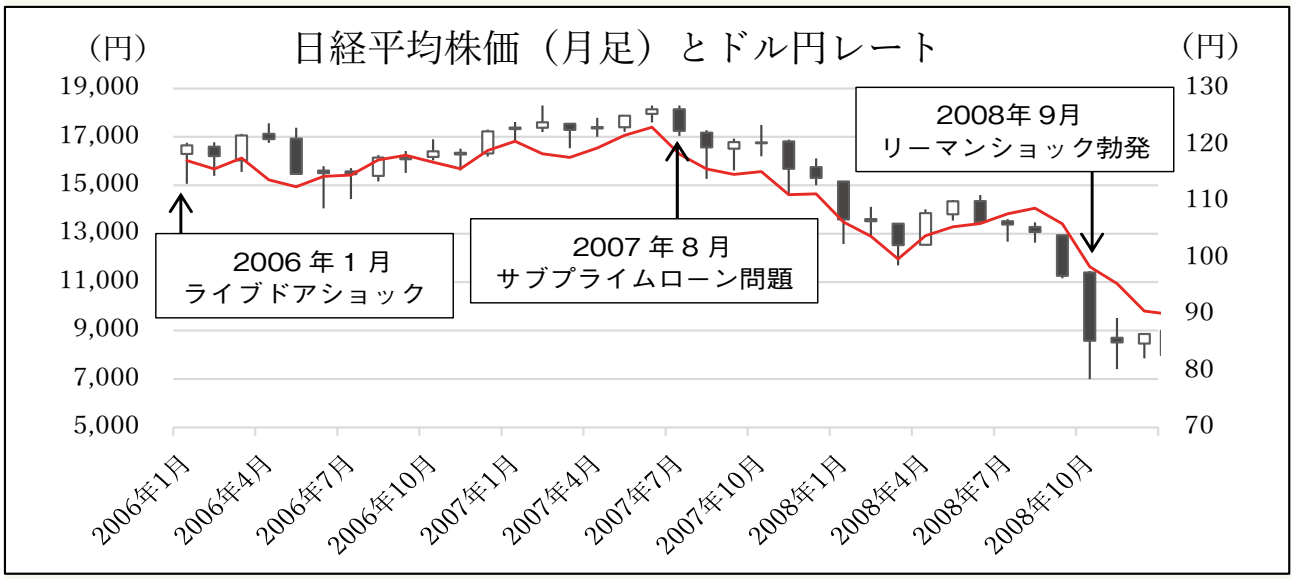
今号から数回にわたり、20 年を振り返る簡単な図表を掲載するとともに、各号の目次内容を記載した資料を添付いたします。

「季刊 個人金融」20年の歩み（2006年～2011年）

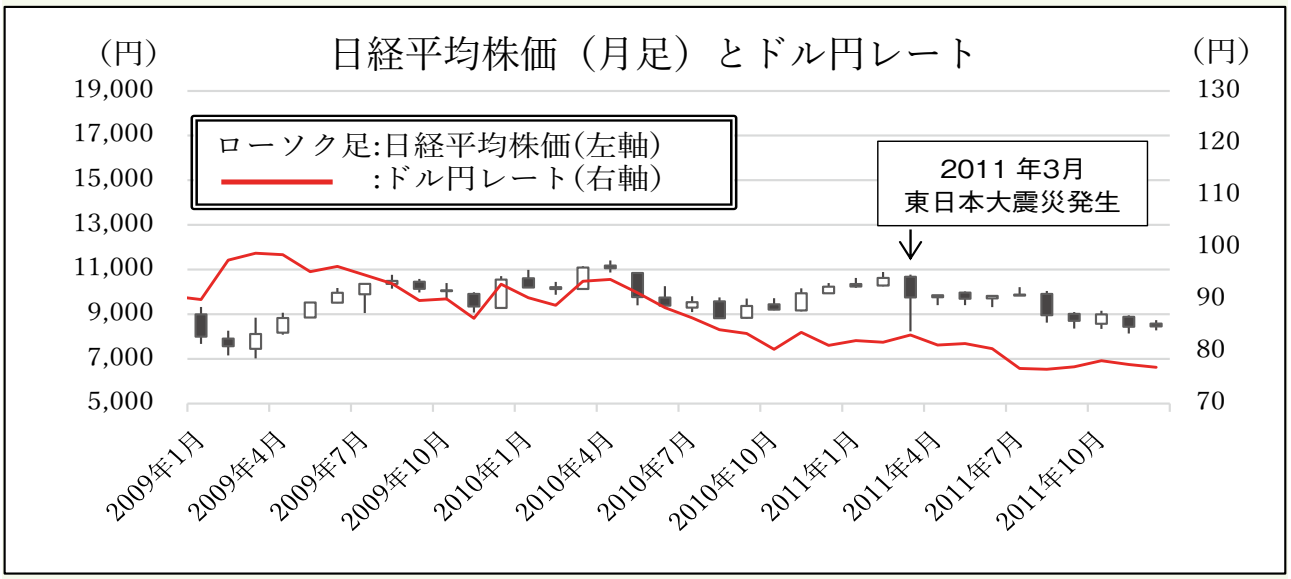
2006年	2007年	2008年
本誌が10月に創刊 創刊号では、格差の問題が顕著となる中、**「金融資産・所得格差」**を特集 冬号では、悪質な消費者金融の問題など**「個人の金融負債」**を特集 	急拡大する電子マネーなど**「個人の支払・決済手段」**を春号で特集 夏号から3回にかけて、**ドイツ、米国及び英国のリテール金融**などを特集	小中学校指導要領の改訂を機に**「金融教育の現状と課題」**を春号で特集 貯蓄行動の変化や海外との比較など**「家計における貯蓄行動」**（夏号）や企業不祥事の多発などを背景とした**「金融CSRとCSR金融」**（秋号）を特集
社会情勢 ●日銀量的緩和解除（2006.3～）ゼロ金利解除 ●ライブドア事件発生	●サブプライムローン問題（2007.8～） ●日本郵政グループ発足（2007.10.1） 	●リーマンショック（2008.9～） ●米大統領選オバマ氏当選（2008.11.4） 
一年の漢字 **命** 秋篠宮紀子さまが親王「悠仁さま」をご出産	**偽** 年金記録、食品産地、老舗料亭などで偽装が次々と発覚	**変** 首相交代、オバマ旋風、地球温暖化問題

歴代内閣総理大臣

小泉 純一郎 2005.4～	安倍 晋三 2006.9～	福田 康夫 2007.9～	麻生 太郎 2008.9～



出所）Yahoo！ファイナンス
注）ドル円レートは月末終値

2009 年	2010 年	2011 年
サブプライム問題で注目を集めた**「住宅ローン市場の現状と将来の課題」**を冬号で特集 電子マネーなど、**「小口決済の動向」**を春号で特集 **欧州や発展著しい中国のリテール金融**に注目した特集を夏号と秋号で実施	冬号では**「環境問題と個人金融」**を特集 家計の教育費の問題を扱った**「教育問題と個人金融」**を春号で特集 夏号では**「高齢生活者の問題と個人金融」**を特集 雇用形態の変容に着目した**「雇用問題と個人金融」**を秋号で特集	税制改革の家計への影響に着目し**「税制改革と個人金融」**を冬号で特集 春号では**「国債と個人金融」**を特集 夏号では**「遺産・相続と個人金融」**を特集 重要な政策課題である**「社会保障と個人金融」**を秋号で特集
●日経平均株価が7,054円終値（2009.3.10） ●新型インフル拡大（2009.4～） ●民主党政権が発足（2009.8～） 	●日本航空が経営破綻（2010.1.19） ●ゼロ金利復活（2010.10.5） 	●**東日本大震災発生（2011.3.11）** ●歴史的円高（2011.10.31）1ドル=75円32銭 ●欧州債務危機の深刻化
新 政権交代、イチロー選手やウサイン・ボルト選手など新記録	**暑** 記録的な猛暑の連続。当時としては観測史上1位の猛暑	**絆** 東日本大震災や台風による大雨被害が発生

麻生 太郎 2008.9～	鳩山 由紀夫 2009.9～	菅 直人 2010.6～	野田 佳彦 2011.9～